

期 間 入 札 の 公 告

令和 7 年 9 月 12 日

岡山地方裁判所第3民事部

裁判所書記官 花 房 環

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 7 年 10 月 2 日 午前 9 時 00 分から 令和 7 年 10 月 9 日 午後 4 時 30 分まで
開札期日	日 時 場 所 令和 7 年 10 月 16 日 午前 10 時 00 分 岡山地方裁判所売却場
売却決定 期日	日 時 場 所 令和 7 年 11 月 6 日 午前 10 時 00 分 岡山地方裁判所第3民事部
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行, 損害保険会社, 農林中央金庫, 商工組合中央金庫, 全国を地区とする信用金庫連合会, 信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限 (民事執行規則 33 条)	☆印を付した物件は農地であるので, 権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り, 買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため, 物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 7 年 9 月 12 日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	



物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和6年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1, 2	10, 203, 000 8, 162, 400	一括	2, 050, 000	125, 830	0
1	2, 161, 000				
2	8, 042, 000				



11

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--------------------------------|
| 1 | 所 在 | 岡山市北区花尻ききょう町 |
| | 地 番 | 12番120 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 99.96平方メートル |
| 2 | 所 在 | 岡山市北区花尻ききょう町12番地120 |
| | 家屋 番号 | 12番120 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造スレートぶき2階建 |
| | 床 面 積 | 1階53.82平方メートル
2階46.37平方メートル |



物 件 明 細 書

令和 7年 7月 16日

岡山地方裁判所第3民事部

裁判所書記官 花 房 環

1 不動産の表示

【物件番号1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1, 2】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号2】

株式会社T. S. Iが占有している。同人の賃借権は抵当権に後れる。ただし、代金納付日から6か月間明渡しが猶予される。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみが簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」もご覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」をご覧ください。

- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。このほか、B I Tのお知らせメニューにも登載されています。



物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--------------------------------|
| 1 | 所 在 | 岡山市北区花尻ききょう町 |
| | 地 番 | 12番120 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 99.96平方メートル |
| 2 | 所 在 | 岡山市北区花尻ききょう町12番地120 |
| | 家屋 番号 | 12番120 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造スレートぶき2階建 |
| | 床 面 積 | 1階53.82平方メートル
2階46.37平方メートル |



令和7年(ケ)第24号
令和7年5月8日受理
令和7年6月 9日提出

現況調査報告書

岡山地方裁判所

執行官 石 岡 伸 治

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--------------------------------------|
| 1 | 所 在 | 岡山市北区花尻ききょう町 |
| | 地 番 | 12 番 120 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 99.96 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 岡山市北区花尻ききょう町 12 番地 120 |
| | 家屋 番号 | 12 番 120 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造スレートぶき 2 階建 |
| | 床 面 積 | 1 階 53.82 平方メートル
2 階 46.37 平方メートル |



不 動 産 の 表 示	「物件目録」のとおり			
住 居 表 示	(住居表示未実施)			
土 地	物件 1			
現 況 地 目	☒ 宅地（物件 1 ） ☐ 公衆用道路（物件 ） ☐ （物件 ）			
形 状	☐ 公図のとおり ☐ 地積測量図のとおり ☐ 建物図面（各階平面図）のとおり ☒ 土地建物位置関係図のとおり ☐			
占 有 者 及 び 占 有 状 況	☒ 土地所有者 ☐ その他の者 上記の者が本土地上に下記建物を所有し、占有している。 ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり			
下 記 以 外 の 建 物 （ 目 的 外 建 物 ）	☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外建物の概況」のとおり）			
そ の 他 の 事 項				
建 物	物件 2			
種 類 ， 構 造 及 び 床 面 積 の 概 略	☒ 公簿上の記載とほぼ同一である ☐ 公簿上の記載と次の点異なる（ ☐ 主たる建物 ☐ 附属建物） ☐ 種 類： ☐ 構 造： ☐ 床面積：			
物件目録にない 附 属 建 物	☒ ない ☐ ある { 種 類： 構 造： 床面積：			
占 有 者 及 び 占 有 状 況	☐ 建物所有者 ☒ その他の者 上記の者が本建物を事務所として使用している。 ☒ 「占有者及び占有権原」のとおり			
上 記 以 外 の 敷 地 （ 目 的 外 土 地 ）	☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外土地の概況」のとおり）			
そ の 他 の 事 項				
執 行 官 保 管 の 仮 処 分	☒ ない ☐ ある [地方裁判所 支部 平成 年（ ）第 号 保管開始日 平成 年 月 日			
土地建物の位置関係	☐ 建物図面（各階平面図）のとおり ☒ 土地建物位置関係図のとおり			

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(占有関係用〈単独〉)

占有者及び占有権原 (物件2 関係)			
占有範囲		■全部 ☐	
占有者		☐ 債務者 ■株式会社T. S. I	
占有状況		☐ 敷地 ☐ 駐車場 ☐ ☐ 居宅 ■事務所 ☐ 店舗 ☐ 倉庫 ☐	
■関係人(■B(占有者会社従業員) ☐ ())の陳述／■提示文書(建物賃貸借契約書)の要旨			
占有権原		■賃借権 ☐ 使用借権 ☐	
占有開始時期		令和 2年 5月 1日	
最初の契約等	契約日	令和 2年 3月25日	
	期間	令和 2年 5月 1日から 令和 4年 4月30日まで 2年間 ☐ 期間の定めなし	
更新の種別		☐ 合意更新 ☐ 自動更新 ■法定更新	
現在の契約等	期間	令和 4年 5月 1日から ☐ 年 月 日まで 年間 ■期間の定めなし	
	貸主	■所有者 ☐ その他の者 ()	
当事者	借主	■占有者 ☐ その他の者 ()	
	賃料・支払時期等	毎月 金104,500円(消費税込み) (毎月末日限り 翌月分支払) ☐ 前払 (分 円) ☐ 相殺 (分 円)	
敷金・保証金		■ない ☐ ある (☐ 敷金 円 ☐ 保証金 円)	
特約等		☐ 譲渡・転貸を認める ☐	
その他		■賃貸借部分については、契約当初(R2.5.1)は1階部分だけであったが、令和5年2月1日から建物全部となった(家賃額:1階部分71,500円,2階部分33,000円)。 ■共益費:月額3,300円(消費税込み)	
執行官の意見		■上記のとおり ☐ 下記のとおり ☐ 「執行官の意見」のとおり	

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■ A (債務者兼所有者)	1 物件2の建物(以下「本件建物」という。)は、現在、株式会社T. S. I に対して賃貸しています。なお、現在、同賃貸の賃料については、債権差 押命令により、差押えを受けています。 2 同社に対して賃貸する前は、私が本件建物内でサーバー運營業を営んで いました。そのため、本件建物2階部分には、現在も200Vの電気供給 ができる設備及び電気配線等が残ったままの状態となっています。おって、 現在は、同200Vの電気供給は停止にしております。 3 本件建物を増築したことはありません。 4 物件1の土地(以下「本件土地」という。)と隣接土地所有者との間で 境界等について特に争いはありません。なお、本件土地と東側の市道との 間には水路があり架橋を造っていますが、許可は取っています。
■ B (占有会社従業員)	1 本件建物は、株式会社T. S. Iが賃借し、訪問介護事業の事務所とし て使用しています。 2 本件建物について、特に雨漏り等の大きな損傷箇所に気付いたことはあ りません。 以 上

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

執行官の意見

- 1 本件建物の外観及び本件土地の状況は、写真 1, 2 のとおりである。
 - 2 本件建物内の状況は、写真 3 ないし 1 4 のとおりである。
 - 3 本件建物は、関係人の陳述のとおり、賃借会社が事務所として使用していることが認められた。
 - 4 本件建物へは一般(100V)の電気供給とは別に、関係人の陳述のとおり、200Vの電気供給ができる設備が設置されていることが認められ、2階建物内には同設備用のコンセント配線が多数存し、天井裏等にも配線が巡らされていることが認められたので注意されたい。
 - 5 その他、本件土地建物は、関係人等の陳述に沿った状況がうかがえ、その他第三者の占有はうかがえない。
 - 6 間取り
別紙建物間取図のとおり
 - 7 接面道路
本件土地の東側が水路(架橋)を介して市道に接している(土地建物位置関係図, 写真 1, 2 参照)。
- 以 上

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(調査経過用)

調査の経過

調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
7年5月8日(木) 14:00-14:30	岡山地方法務局 岡山西出張所	公函閲覧, 地積測量図, 建物図面, 登記事項要約書交付申請
7年5月8日(木) 15:00-15:30	物件所在地	物件確認, 占有調査, 形状調査, 写真撮影
7年5月8日(木) : :	当庁執行官室(郵便)	債務者兼所有者に対し求陳 ス 切 5/20 (郵券110+110)
7年5月22日(木) 13:20-13:35	物件所在地	占有調査 立入調査期日通知書(6/2 10:00)差し置き
7年5月23日(金) 12:30-12:45	当庁執行官室(電話)	債務者兼所有者から聴取
7年6月2日(月) 9:40-10:15	物件所在地	評価人同行, 立入調査, 占有調査, 形状調査, 写真撮影 Bから聴取
7年6月3日(火) 9:30-9:40	当庁執行官室(電話)	債務者兼所有者から聴取

(特記事項)

- ☐ 令和 年 月 日
目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。
- ☐ 令和 年 月 日
目的物件は不在で施錠されていたので、立会人 を立ち合わせ、技術者に解錠させて建物内に立ち入った。
- ☐ 令和 年 月 日
休日・夜間執行許可の提示をした。
- ☐

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

土地建物位置関係図



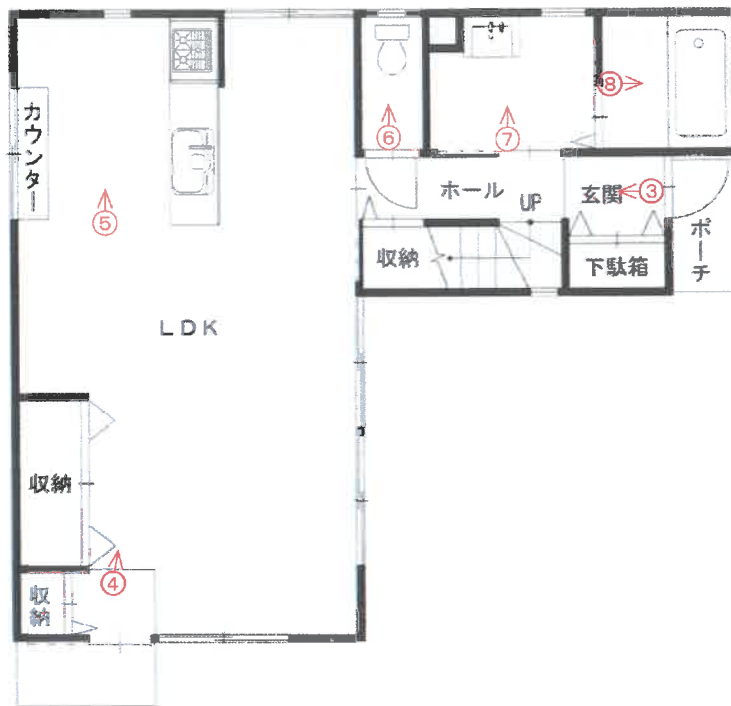
↑ 印は写真撮影位置
○ 方向写真番号

建物間取図

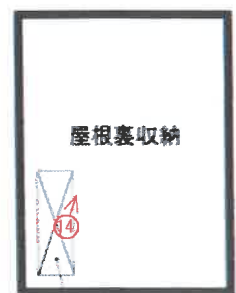
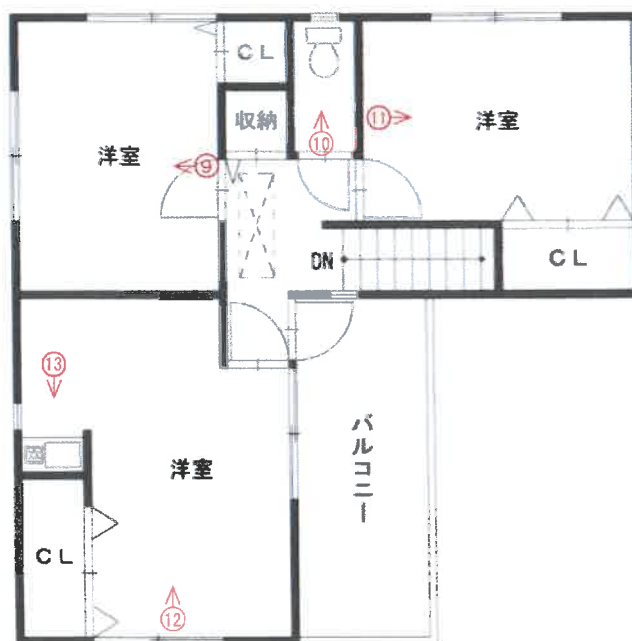
物件2建物



1 階



2 階



格納式階段

↑ 印は写真撮影位置
○ 方向写真番号

(8 枚目)

写真1



写真2



写真3



写真 4



写真 5



写真 6



写真7



写真8



写真9



写真 1 0



写真 1 1



写真 1 2



写真 1 3



写真 1 4 屋根裏収納内の状況



評 第 25-0001 号
令和 7 年 (ケ) 第 24 号
令和 7 年 6 月 2 日 現地調査
令和 7 年 6 月 20 日 評 価

岡山地方裁判所 第 3 民事部 御中

評 価 書

評価人 遠藤 明

第1 評価額

項目	物件番号	種類	評価額
一括価格	一括 (物件1・2)	土地 建物	金 10,203,000 円
内訳価格	1	土地	金 2,161,000 円
	2	建物	金 8,042,000 円

- ① 一括価格とは、物件番号記載の各不動産について、一括売却(民事執行法61条本文)を行うことを前提とした場合の合計価格である。
- ② 内訳価格とは、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- ③ 上記土地の内訳価格は建物のための敷地利用権価格を控除した価格であり、建物の内訳価格は当該敷地利用権価格を建物自体の価格に加算した価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較して競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、原則として買受希望者が事前に物件に立ち入ることができないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件状況の変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

物件 番号	種類	所在等	登記上	現況
1	土地	所在地番 地目 地積	岡山市北区花尻ききょう町 12番120 宅地 99.96 m ²	概ね同左
2	建物	所在地番 家屋番号 種類 構造 床面積	岡山市北区花尻ききょう町 12番地120 12番120 居宅 木造スレートぶき2階建 1階: 53.82 m ² 2階: 46.37 m ² 延: 100.19 m ²	概ね同左
物件 番号	特記事項			
-	特になし			

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等（物件 1 ）

位 置・交 通	JR山陽本線 北長瀬 駅の 北西 方直線約 1,500 m (別添「位置図」参照)	
付 近 の 状 況	低層の事業所、共同住宅等が混在する地域	
主な公法上の規制等 (道路の幅員等の個別 的な規制を考慮しな い一般的な規制)	都市計画区分 : 市街化区域 用 途 地 域 : 第1種住居地域 建 ぺ い 率 : 60 % 容 積 率 : 200 % 防 火 規 制 : - その他の規制 : -	
画 地 条 件 (規模・形状等)	規 模 : 99.96 m ² 間 口 : 約 9 m 奥 行 : 約 11 m 形 状 : 略長方形 接面状況 : 中間画地 地 勢 : 略平坦	
接 面 道 路	方 位 : 東側 幅 員 : 約 9.0 m 舗 装 : 有 種 類 : 市道 (花尻ききょう町1号線) 高低差 : 略等高 摘 要 : 42条1項道路 幅約1.5mの市管理水路介在	
土地 の 利用状況 及び隣地の状況等	現況物件2建物等の敷地として利用されている。 隣地の状況は、共同住宅・事業所等が立地している。	
供給 処理 施設	上 水 道 : 有 ガ ス 配 管 : 有 下 水 道 : 有	※供給処理施設における「有」とは、目的物件の前 面道路に該当施設の本管(以下施設管という)が通っ ており、通常のコストで敷地内への引込が出来る状態 にあることをいう。「無」とは、目的物件を含めた 周辺に施設管が配置されておらず、敷地内に引込む ことが不可能な場合をいう。「不明」とは、前面道 路に施設管は敷設されていないにもかかわらず供給 処理施設を利用している場合や、役所での確認事項 に疑義がある場合等で、将来的に当該施設が利用出 来るかどうか不明な場合をいう。
特 記 事 項	水路上に設置されている架橋は、新築時に占有許可を得ている(指 令北農使 第406号 H28.3.15許可)が、新所有者は新たに許可申請 をする必要があるので留意されたい。	

2 建物の概況及び利用状況等（物件2）

区 分	主である建物
建築時期 及び 経 済 的 残 存 耐 用 年 数	建 築 年 月 日 : 平成28年3月頃 新築(登記上) 経 過 年 数 : 約 9 年 経済的残存耐用年数 : 約 16 年 増 改 築 時 期 : -
仕 様	外壁 : サイディング張り 天井 : クロス 等 壁 : クロス 等 床 : フローリング 等 その他 : -
建 物 の 品 等	中品等
床面積（現況）	前記「第3目的物件」欄記載のとおり
現 況 用 途 等	現 況 用 途 : 前記「第3目的物件」欄記載のとおり 間 取 : 現況調査報告書添付の「建物間取図」のとおり
保守管理の状態	普通
建物の利用状況	「現況調査報告書」記載のとおりである。
特 記 事 項	「現況調査報告書」のとおり、2階洋室は電気配線が残った状態で、壁には配線カバーが設置されている。当該部分の遵法性については不明であるため留意されたい。

第5 評価額算出の過程

I 積算価格の試算

1 基礎となる価格

① 土地

対象物件が所在する地域の標準画地価格を求め、これに評価対象地の個別格差修正及び必要に応じて建付減価補正を行い土地価格を判定した。

i 標準画地価格の査定

(標準画地の概要) (A 地域)

種 別 : 住宅地域
 街路 幅員 : 約 9.0m
 地 積 : 約 200 m²
 間口・奥行 : 約12m×約17m
 形 状 : 長方形
 高 低 差 : 等高
 接面 状況 : 中間画地
 そ の 他 : -

地域 符号	公示価格等 (円/㎡) ア	時点 修正 イ	標準化 補 正 ウ	地域 格差 エ	規準価格等 (円/㎡) オ	標準画地価格 (円/㎡) カ
	77,100	$\frac{101}{100}$	$\frac{100}{103}$	$\frac{100}{100}$	75,600	75,600
A	基準地 北(県)ー14	公示価 格等の 価格時 点から 評価日 までの 推定変 動率で ある。	公示地等 の画地条 件を標準 的なもの に補正し た。	街路条件、交 通接近条件、 環境条件、行 政的条件等の 格差を考慮の うえ査定し た。	オ：ア×イ×ウ× エ	規準価格等を参考に周 辺取引事例等を検討の うえ査定した。

ii 建付地等の価格

物件 番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別格差 イ	持分 割合 ウ	地積 (㎡) エ	建付減価 補 正 率 オ	建付地等価格 (円) カ
	75,600	0.86	1.00	99.96	0.95	6,174,000
1	A 地域	地積過小 0.90 水路介在 0.95	-	公簿数量	地域との適合 性・敷地との適 応性等を考慮の うえ査定した。	カ：ア×イ×ウ ×エ×オ
		相乗積 0.86				

② 建物

当該建物の再調達原価を求め、これに耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用した減価修正を行って、建物価格を判定した。

物件 番号	再調達原価 (円/㎡) ア	持分 割合 イ	現況延 床面積 (㎡) ウ	現価率 エ	建物価格 (円) オ
2	187,000	1.00	100.19	0.4484	8,401,000
	現在の建物建築費の推移動向、消費税の課税等も考慮したうえ、標準的な建築費に比準して求めた。	-	-	耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用して査定した。	オ：ア×イ×ウ×エ

2 積算価格の判定

前記により求めた価格に、必要に応じて、土地については敷地利用権等を考慮した底地等割合を乗じ、建物については敷地利用権価格を加算し、競売市場修正等を施して、下記のとおり積算価格を求めた。

① 底地価格

物件番号	建付地価格 (円) ア	底地等割合				底地価格 (円) エ：ア×イ×ウ
		細符号	制約権利等	イ 面積割合	ウ 底地等割合	
1	6,174,000	-	法定地上権	1.000	0.50	3,087,000
		計	-	1.000	-	3,087,000

② 敷地利用権価格

物件番号		建付地価格 (円) ア	敷地利用権等割合				敷地利用権価格 (円) エ：ア×イ×ウ
建物	土地		細符号	敷地利用権等	イ 面積割合	ウ 権利等割合	
2	1	6,174,000	-	法定地上権	1.000	0.50	3,087,000
			計	-	1.000	-	3,087,000

③ 敷地利用権付建物価格

物件 番号	建物自体の価格 (円) ア	敷地利用権価格 (円) イ	敷地利用権付建物価格 (円) ウ：ア＋イ
2	8,401,000	3,087,000	11,488,000

④ 内訳価格及び一括価格（積算価格）の査定

物件 番号	底地価格及び敷地 利用権付建物価格 (円) ア	占 有 減価修正 イ	市場性 修正率 ウ	競売市場 修 正 率 エ	その他減価 オ	積算価格 (円) カ
1	3,087,000	－	1.00	0.70	1.00	2,161,000
2	11,488,000	1.00	1.00	0.70	1.00	8,042,000
一括 (物件1・2)	14,575,000	－	－	－	－	10,203,000
	上記①②③ 参照。	必要なし	必要なし	不動産競売 市場の特殊 性等を考慮 のうえ査定 した。	必要なし	カ：ア×イ×ウ ×エ×オ

Ⅱ 収益価格の試算

対象不動産は、賃貸用不動産として利用されているが、地域の状況及び対象不動産の個別性等から、賃貸借に供せられることは一般的でない。
従って、収益還元法を適用しなかった。

Ⅲ 評価額の決定

以上により求めた積算価格を妥当なものと認め採用し、本件評価額を標記のとおり決定した。

第6 参考価格資料

1 地価公示価格等

地 域 符 号 : A
番 号 : 北(県)ー14
所 在 : 岡山市北区花尻ききょう町5番112
価 格 : 77,100 円/㎡
位 置 : 北長瀬駅2.2km(道路距離)
価 格 時 点 : 令和6年7月1日
地 積 : 197 ㎡
供給処理施設 : 水道、ガス、下水
接 面 街 路 : 南6m 市道
都市計画区分 : 市街化区域
用途 指定 等 : 2 中専 (60, 200)
地域 の 概 要 : 区画整理済地区で中規模一般住宅が建ち並ぶ住宅地域

2 固定資産税評価額 (令和 6 年度)

物件 番号	種類	固定資産評価額	摘要
1	土地	4,987,604 円	
2	建物	6,423,965 円	

※ 参考価格資料のうち地価公示価格等は、当該不動産の評価額を算定するに当たって参考とした価格である。決定した評価額は不動産競売を前提とした価格であり、固定資産評価額とは、その性質を異にしている。

第7 附属資料の表示

- 1 位置図
- 2 公図写
- 3 建物図面
- 4 土地建物位置関係図(概略図)

以 上

位置図

1:10000

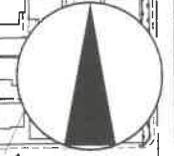


対象物件

位置図

1:2500

(工事中)



花尻ききょう町

対象物件

あかね公園

花尻あかね町

ナッブス
岡山店

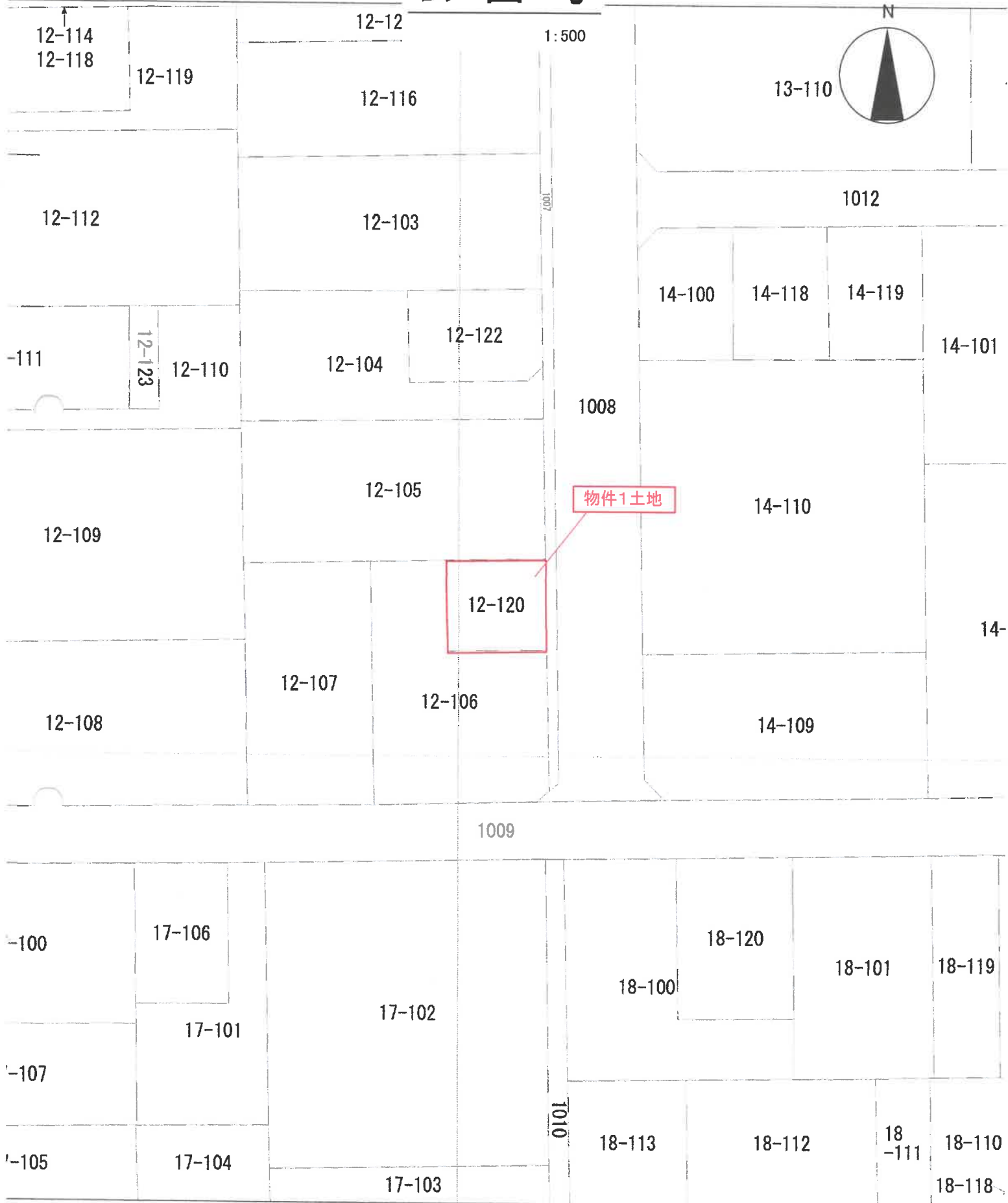
ハローズ花尻店

白石西新町

岡山市発行 岡山市域図

公 図 写

(座標値種別：図上測定)



(座標値種別：図上測定)

地
番
区
域

花尻ききょう町

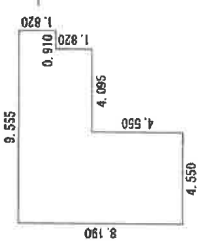
各階平面図

建物図面図

家屋番号 12番120

建物の所在 岡山市北区花尻ききょう町12番地120

1階



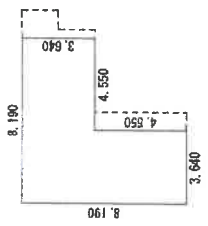
床面積

8.190 × 8.190 = 67.2645
4.095 × 3.640 = 14.9058
0.910 × 8.20 = 7.462
計 89.6323

床面積

89.63 m²

2階



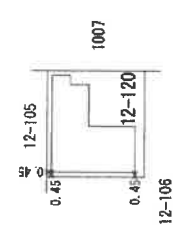
床面積

8.190 × 3.640 = 29.8116
3.640 × 4.550 = 16.5620
計 46.3736

床面積

46.37 m²

物件2建物



約71%縮小

作成者

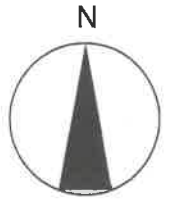
縮尺 1/250

申請人

縮尺 1/500

土地建物位置関係図

S≒1:250



※ 本図に示す土地、建物、工作物、道路等の範囲および位置関係は概略であるので注意されたい。